

研究課題名：	ヒドロモルフォン製剤の注射剤から経口剤への換算比についての検討
所属（診療科等）：	公立昭和病院 薬剤部
研究責任者（職名）：	嶋崎 広典 （主任）
研究代表者（所属）	公立昭和病院単独で行い他機関共同研究ではない
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 上西 紀夫
研究期間：	2023 年 3 月 15 日から 2023 年 12 月 31 日
研究目的と意義：	ヒドロモルフォンの経口剤から注射剤への換算比は 5 : 1 とされているが、注射剤から経口剤への換算比は確立しておらず、論文やガイドライン、総説によって 1 : 2~5 となっている。現在、当院では注射剤から経口剤への換算比を 1 : 4 と設定し切り替えを行っている。当院での換算比により切り替えた患者における疼痛管理状況等を把握することにより、換算比が適正か検証することで今後の薬剤業務の質向上に寄与することが推測される。
研究内容：	●対象となる患者さん 当院で 2020 年 4 月から 2023 年 12 月にヒドロモルフォンを開始し、注射剤から経口剤へ切り替えた患者さん。 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 研究対象者識別コード、年齢、性別、既往歴、合併症、身長、体重、処方薬、薬歴、NRS 血液生化学検査（AST ALT CRE eGFR） ●提供する試料・情報の取得方法 電子カルテ情報 ●試料・情報の利用目的及び利用方法 すでに治療を終了した方のカルテ情報を用いて情報を収集し、ヒドロモルフォン注射剤に変更前のオピオイドの種類、ヒドロモルフォン注射剤に変更後の注射剤投与期間（日）、Numerical Rating Scale（NRS; [0（痛みなし）～10（最悪の痛み）]）による疼痛評価、ヒドロモルフォン注射剤からヒドロモルフォン経口剤への変更後の投与量と、経口剤 3 日目の疼痛評価と、投与量の状況を調査する。取りまとめは薬剤部で行う。 ●利用する者の範囲 公立昭和病院
問い合わせ先：	【研究担当者】（研究全般に関すること） 氏名：嶋崎 広典 （主任） 住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号 電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912 【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く） 総務課 042（461）0052 内線 2247 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）